

ネットワーク運用管理技法と管理ドキュメント解説【オンラインライブ】（4126183）

本セミナーは情報通信ネットワークの運用管理技法を学ぶ2日間コースです。障害・性能・構成・機密・課金（アカウント）という流れで、手法の解説とともに、各作業で作成されるドキュメント（管理帳票）を解説します。このために「現場で使える管理帳票づくり」を具体的にイメージできるのではないかと考えています。

| | | |
|----------|--|--|
| 開催日時 | 2026年10月26日(月) 9:00-16:00ライブ配信（前半） 2026年11月9日(月) 9:00-16:00ライブ配信（後半） | |
| JUAS研修分類 | 要件定義から運用(運用)、要件定義から運用(運用) | |
| カテゴリー | IS運用 専門スキル | |
| 講師 | 上山勝也 氏 （株式会社上山システムラボラトリー 代表取締役） 民間企業のユーザー部門を経験後、豊田工業大学工学部制御情報工学科を首席で卒業。民間企業の情報システム部、(株)オープンシステム研究所、伊藤忠テクノサイエンス(株)を経て独立。現在は(株)上山システムラボラトリー代表取締役として、LANやイントラネットシステムの設計・運用・教育などのコンサルティング活動を展開。「無駄な出費をしないために、今あるシステムを有効に使っていく、システムの更新をするにしても将来にわたって無駄のない設計や改善を行う。そしてそれを支える要員の育成をしていく。お客様といっしょにシステムを適切に発展させる。」のが基本的なスタンス。 ＜主な資格＞オンライン情報処理技術者、ネットワークスペシャリスト、システム監査技術者 | |
| 参加費 | JUAS会員企業/ITC：70,400円 一般：90,200円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数2枚】 | |
| 会場 | オンライン配信（指定会場はありません） | |
| 対象 | 情報システム部門のネットワーク運用・管理の担当者、アウトソーシングしている場合の管理担当者 ◆前提条件：ネットワークについて基本的な技術知識(用語の意味理解等)をお待ちの方で、体系的に整理し、さらにスキルアップを目指す方 中級 | |
| 開催形式 | 講義・個人演習 | |
| 定員 | 25名 | |
| 取得ポイント | ※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント） | |
| 特記 | ※両日ともご参加いただける方 | |
| ITCA認定時間 | 12 | |

| |
|---|
| 主な内容 |
| ■受講形態 ライブ配信（Zoomミーティング）【 セミナーのオンライン受講について 】 ■テキスト 開催7日前を目途に発送 ■開催日までの課題事項 特になし |
| 第1部 障害管理（トラブルシューティング） 1. 障害の検知方法 2. 障害の切り分けプロセス 3. 障害対応フロー 4. 障害管理ドキュメント |
| 第2部 性能管理（パフォーマンス監視） 1. 監視対象 2. 監視方法 3. 分析・チューニング |

- 4. 性能管理ドキュメント

第3部 構成管理（ネットワーク資産管理）

- 1. 構成情報の対象
- 2. 構成管理のポイント
- 3. ドキュメント化

第4部 機密管理（セキュリティ運用）

- 1. アクセス制御
- 2. 暗号化・認証
- 3. 脆弱性対応
- 4. セキュリティ管理ドキュメント

第5部 課金管理（アカウント・コスト管理）

- 1. 回線コスト管理
- 2. クラウド・SaaS課金
- 3. 社内利用者課金
- 4. 課金管理ドキュメント

第6部 管理ツール紹介（カテゴリ別）

- 1. 監視ツール
- 2. ログ管理/SIEM
- 3. 構成管理/自動化
- 4. 性能分析
- 5. セキュリティ

第7部 用意しておきたいドキュメント（管理ドキュメント体系）

- 1. 全体管理系
- 2. 監視・障害系
- 3. 性能・構成系
- 4. セキュリティ系
- 5. コスト系